

## 財務省第2入札等監視委員会平成22年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成22年12月8日(水) 仙台国税局3階会議室	
委員	委員長 高田 敏文 (東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授) 委員 青木 雅明 (東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授) 委員 高木 龍一郎 (東北学院大学法学部長法学部教授)	
審議対象期間	平成22年7月1日(木)～平成22年9月30日(木)	
抽出案件	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名: (H22)上中城住宅外壁改修その他工事 契約相手方: 加賀伊土建株式会社 契約金額: 91,350,000円 契約締結日: 平成22年7月8日 担当部局: 東北財務局総務部会計課
随意契約(公共工事)	-件	
競争入札(物品役務等)	3件	契約件名: (H22)香澄町住宅ほか15住宅消防用設備等点検業務 契約相手方: 株式会社東北消防設備 契約金額: 1,155,000円 契約締結日: 平成22年8月4日 担当部局: 東北財務局山形財務事務所
		契約件名: 複写機の交換並びに保守及び消耗品供給に関する業務 契約相手方: 仙台トーホー事務機株式会社 契約金額: 69,344,073円 契約締結日: 平成22年7月20日 担当部局: 仙台国税局総務部会計課
		契約件名: 平成22年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における仙台北税務署、仙台中税務署及び仙台南税務署の合同申告書作成会場の借上げ 契約相手方: 東一センタービル株式会社 契約金額: 14,985,000円 契約締結日: 平成22年7月21日 担当部局: 仙台国税局総務部会計課
随意契約(物品役務等)	-件	
応札(応募)業者数1者関連	1件	競争入札(物品役務等)「平成22年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における仙台北税務署、仙台中税務署及び仙台南税務署の合同申告書作成会場の借上げ」に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p><b>【事案1】</b>            契約件名：(H22)上中城住宅外壁改修その他工事            契約相手方：加賀伊土建株式会社            契約金額：91,350,000円            契約締結日：平成22年7月8日            担当部局：東北財務局総務部会計課</p> <p>床改修工事が、1号棟のみで2号棟、3号棟が無いのは何故か。</p> <p>この3棟は、いつ建設されたか。また、耐震補強工事は必要はないのか。</p> <p>競争参加資格については、業種区分「建築一式工事」、等級「C」の格付けであるが、入札状況調書を見ると、大手業者の支店が参加しているようだが、問題ないのか。</p> <p><b>【事案2】</b>            契約件名：(H22)香澄町住宅ほか15住宅消防用設備等点検業務            契約相手方：株式会社東北消防設備            契約金額：1,155,000円            契約締結日：平成22年8月4日            担当部局：東北財務局山形財務事務所</p> <p>入札に参加した者は、点検のみを業としている業者なのか。</p> <p>点検従事者に消防設備士の資格を求めているのは、何故か。</p> <p>落札率が低い、予定価格が高すぎるのではないのか。</p> <p><b>【事案3】</b>            契約件名：複写機の交換並びに保守及び消耗品供給に関する業務            契約相手方：仙台トーホー事務機株式会社            契約金額：69,344,073円            契約締結日：平成22年7月20日            担当部局：仙台湾税局総務部会計課</p> <p>入札状況調書によると、入札者4者中3者が調査基準価格より、かなり安い金額で入札しているが、残る1者は倍以上の入札金額である。開差の原因は何か。</p>	<p>事前調査で1号棟の床の傷みが特に酷かったため、工事の対象としたものである。2号棟、3号棟は、まだ修理の必要がないと判断し、工事の対象とはしていない。</p> <p>昭和57年から昭和59年に建てられたもので、築30年近い。耐震補強については、昭和56年に耐震に係る法改正があり、その基準を踏まえて、建築されたものであるため、特に補強の必要はない。</p> <p>大手業者でも、東北財務局競争参加資格が、入札案件の指定する業種区分と等級に該当すれば、入札参加についての問題はない。</p> <p>参加業者の中には、消防設備の工事及び設置も行っている者がある。</p> <p>当局の合同宿舎は、その他の消防防火対象物として政令で定められており、消防設備士の資格を有する者等の点検が義務付けられているためである。</p> <p>契約業者によると、保守管理業務自体が減少していることから、是非仕事を取りたかったため、入札金額について努力したと聴いている。</p> <p>前回の入札においても、契約業者が、かなり安い金額で落札していたことから、他の2者は、今回かなり努力した金額で入札したと聴いている。また、内容等は不明であるが、残りの1者は前回</p>

意見・質問	回答
<p>今回は複写機の購入契約であるが、リース契約は可能なのか。</p> <p>【事案4】            契約件名：平成22年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における仙台北税務署、仙台中税務署及び仙台南税務署の合同申告書作成会場の借上げ            契約相手方：東一センタービル株式会社            契約金額：14,985,000円            契約締結日：平成22年7月21日            担当部局：仙台国税局総務部会計課</p> <p>仕様書のすべてを満たす施設は、契約業者の施設しか無かったのか。</p> <p>仙台三署の申告書作成会場を1か所にまとめた理由は何か。</p> <p>【総評】            1 審議した4件の事案に係る入札手続並びに入札は、適正に行われたと了解した。            2 要望として2点申し上げたい。            イ 事案1について、大手業者の支店の入札参加については、地元企業を優先するためにも、入札参加に制限を加えることを考えていただきたい。            ロ 事案3に関して、売買契約に限らず、リース契約についても、多種多様の業者提案があると思われるため、一番合理的な契約方法を選択していただきたい。            3 検討事項として1点申しあげたい。            事案4に関して、対応可能な施設が限定されることから、早期の施設確保のためにも随意契約での調達を検討していただきたい。</p>	<p>並の金額で入札されたことから、開差が生じたものである。</p> <p>複写機の調達方法について、購入契約かリース契約によるかは、当局側で調達方法を決定するものであるが、業者からの聴き取りの結果、購入の方が安価であったため、購入による調達方法を選択したものである。</p> <p>事前に関係団体等からの情報を得ながら、広く公募を行ったものであるが、最終的に長期間の借上げが可能で、会場の収容面積に対応できる施設は他に無かったものである。</p> <p>高齢化による年金受給者の増加等により、確定申告に係る事務が増加しているため、1か所に職員を集中することにより、事務の効率化と納税者対応などのサービスの向上等を図るため、仙台市内三署の申告書作成会場を1か所にまとめることとしたものである。</p>